

# キャリア形成

P-03-01-L

## オーガナイザー

地域医療支援センター	教授	上野 雅巳
地域医療支援センター	講師	蒸野 寿紀

## 教員名

地域医療支援センター	教授	上野 雅巳
救急・集中治療医学講座	准教授	田村 志宣
産科・婦人科学講座	助教	堀内 優子
小児科学講座	助教	鈴木 崇之
臨床研究センター	非常勤講師	勝田 将裕

## I 授業の目的

本学内外で活躍中の医師から自身のキャリア形成をテーマとした講義を受け、多様なキャリアパス形成を実践するための基礎的能力を身につけることを目的とする。自己省察の中で、医師として生涯にわたって共に学ぶ姿勢について学修する。自身の職業観を涵養し、主体的なキャリア構築を目指す中で、今後のキャリア選択について考える機会とする。

## II 到達目標

1. 医師としての多様なキャリアパス、多様なチャンスについて列挙できる
2. 医師が貢献を求められる様々な場について、具体的に述べるができる
3. キャリアステージにより、求められる能力に異なるニーズがあることを理解する
4. 自身のキャリアを意識し、生涯にわたり自己研鑽を続ける意欲と態度を身につける
5. キャリア開発のための基礎的能力を獲得する
6. 専門職のコンピテンシーを学び、キャリア選択を考えることができる
7. 自身の職業観を涵養しながら、主体的にキャリア構築していくことができる
8. 生涯学習の重要性について述べるができる
9. 自己省察の重要性について述べるができる
10. プロフェッショナルリズムとは何か理解し、社会から信頼を得る上で必要なことは何か説明できる

## III 教育内容

No.	月日	曜日	時限	項目	担当教室	担当
1	R6.3.26	(火)	4	外科医としてのキャリア形成と地域に根ざした医院の役割について	臨床研究センター	勝田 将裕
2	R6.3.27	(水)	2	女性医師・産婦人科医としてのキャリア形成	産科・婦人科	堀内 優子
3	R6.4.4	(木)	1	地域医療実践を意識したキャリア形成について Career Development in Medicine. To Do or Not to Do.	地域医療支援センター University of Hawaii	上野 雅巳 Naoto Ueno
4	R6.4.9	(火)	5	基礎医学での経験・臨床への展開（総合内科）	救急・集中治療部	田村 志宣
5	R6.4.15	(月)	3	小児科医の視点から	小児科	鈴木 崇之

## IV 学習および教育方法

講義とレポート作成

## V 評価の方法

出席態度 50%、レポート 50%で評価する

## VI 推薦する図書

特になし

Ⅶ. オフィスアワー

地域医療支援センター

火曜日・木曜日 終日

【連絡方法】mushino★wakayama-med.ac.jp (担当：蒸野寿紀)

【実施場所】東棟3階 地域医療支援センター

卒業時コンピテンシ	1 基盤的資質				2 医師としての基本的資質				3 コミュニケーション能力				4 医学的知識										5 医学の実践										6 医学的(科学的)探究				7 社会貢献								
	問題解決型能力	情報技術	語学能力	社会人としての一般教養	倫理観	チーム医療	自己啓発	人間関係の構築	他者への思いやり	情報交換	細胞の構造と機能	人体の構造と機能	人体の発達、成長、加齢、死	疾病の機序と病態	検査・画像診断技術	基本的診察知識	疾病の診断・治療方法	ロビソの利用	生物統計、疫学	行動科学・医療経済	法令、研究倫理	患者専断	基本的臨床技能	臨床推論・検査所見・画像診断	診療録作成	治療選択	救急医療	緩和・終末期・看取りの医療	介護と在宅医療	患者説明	医療安全・感染予防	予防医学	副作用・薬害	プレゼンテーション技能	和歌山県医療	保健制度	基礎医学研究	臨床医学研究	社会医学研究	研究成果の公表	研究倫理の実践	地域貢献	福祉活動	ボランティア活動	
	C	F	F	F	C	C	C	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	C	F	F	F	F	F	F	C	F	F